

第30回日本テコンドー協会総会



2013（平成25）年 11月30日（土）、アジア・ユース・センター 国際ホールにおいて第30回日本テコンドー協会（JTA）総会が開催されました。

JTA加盟クラブ長・同好会長、都・府・県連盟理事、大学体育会主将等が参加しました。

一、JTA総会第一部では、河明生理事長から下記のJTA組織統制等実務全般が報告されました。

- 1, 人事 正指導員、師範代、師範資格審査について
 三段以上の段位を有すること等
- 2, 財政 無借金体制の堅持

3, JTA法

①偽装指導・カラテコンドーの徹底的排除と撲滅および除名

②除名団体・個人への対応

段位・全日本タイトル等の剥奪と本部HPからの記録完全削除、
JTA道義・帯等の使用禁止等

③クラブ・同好会・愛好会の別

クラブは主宰者が二段以上の段位を有すること。主宰者が初段の場合、同好会に降格等

④秩序を徹底。「これぐらいいいだろう」の禁止

- 4, その他 他の武道・スポーツ団体の暴力事件等の不祥事防止の徹底と迅速対応

二、総会第二部では、次の内容が報告されました。

1, 2014年度、全日本フルコンタクトテコンドー選手権大会の予選会

2, 指導上の注意・事故防止安全対策

①増加傾向の他流派・他格闘技出身者への秩序の徹底

- ②組手等の事故防止の徹底ー胴防具の着用と J T Aオリジナル胴防具の開発
- ③ものを大切にする思想ーヘッドギア着用の作法の徹底

三、次のクラブ長・同好会長が表彰され、昇段証を授与されました。

- 1、本年度から新設された「J T A模範道場第 1 号」として
廣川教禎主宰の長崎佐世保 T C ・長崎佐々 T C が表彰されました（近々、別途 H P 上で紹介）
- 2、四段昇段者、仮屋山敏志（横浜 T C 長）、妹尾将吾（岡山・神戸 T C 長）への昇段証の授与
- 3、東北第 1 号有段者の大久保拓弥（仙台同好会長）への昇段証の授与（近々、別途 H P 上で紹介）



